



報道関係者 各位

しそ観光フォトコンテスト「ミライエシソウ 2022」入賞作品決定

概要

観光フォトコンテスト「ミライエシソウ 2022」の入賞作品が決定しました。見る人を「宍粟に行きたい」と思わせる観光写真を「プリント部門」と「Instagram部門」で募集したところ628点の応募がありました。なお、「プリント部門」は人々の創造・経済活動を対象とした産業写真と風景等を対象とした自由写真に分けて募集しました。また、「Instagram部門」は、市内のグルメを対象としたグルメ写真と風景等を対象とした自由写真に分けて募集しました。プリント部門の最優秀賞には、波賀町飯見の棚田を撮影した三木由子さん（姫路市）の作品が選ばれました。入賞作品の詳細は別紙のとおりです。

入賞作品展を市内各所にて開催する予定で、日程はホームページ、SNS等でお知らせします。しそ森林王国観光協会のホームページでも入賞作品を掲載します。

最優秀賞受賞者	三木 由子（みき よしこ）さん
作品名	朝霧につつまれて

ミライエシソウ 2022 賞の内容

- ・最優秀賞1作品・・・賞状、賞金10万円、ペア宿泊券（フォレストステーション波賀）
- ・金賞2作品（産業写真1、自由写真1）・・・賞状、賞金3万円
- ・銀賞5作品（産業写真2、自由写真3）・・・賞状、賞金5千円
- ・銅賞10作品（産業写真5、自由写真5）・・・賞状、宍粟市特産品
- ・Instagram グルメ賞（グルメ写真）3作品・・・宍粟市特産品
- ・Instagram賞（自由写真）7作品・・・宍粟市特産品

<本件に関する問い合わせ先>

公益財団法人 しそ森林王国観光協会 担当：山下
 〒671-2558 兵庫県宍粟市山崎町上比地 374
 Tel：0790-64-0923 Fax：0790-64-5011
 Emai：info@shiso.or.jp ホームページ：https://shiso.or.jp

しそく観光フォトコンテスト ミライエシソウ2022

入賞作品(最優秀賞1点、金賞2点、銀賞5点、銅賞10点、Instagram賞7点 Instagram グルメ賞3点)

応募者・作品数

	応募者数	応募作品数
プリント 部門	70	214
Instagram 部門	-	414
合計	70	628

※複数応募があるため、応募者数と作品数は一致しない

※プリント部門:1人5点まで Instagram部門(グルメ含む):制限なし


○最優秀賞(1点)

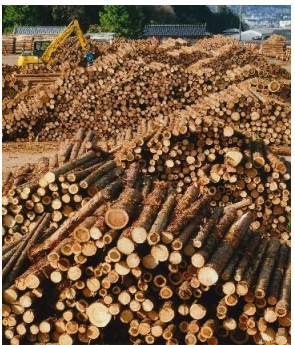
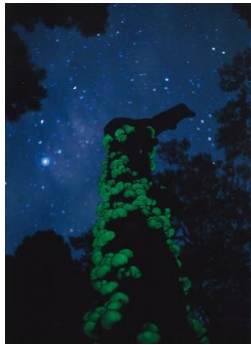
賞	最優秀賞	評
タイトル	朝霧につつまれて	波賀町飯見の田園風景の一枚ですが、朝陽が雲の隙間から差し込み朝霧によってデフューズされたその柔らかなイエローオレンジの光が棚田に張られた水の水面に鏡面のごとく映し出され、見る人を一瞬にして魅了する瞬間を捉えた素晴らしい作品ですね。カメラアングル・構図もとても素晴らしく、麓へと誘う道、奥行きのある作り方、左右手前の画面の締め方など、作者の構図センス、卓越した技能を感じます。まさに宍粟ならではの、行って観たくなる山間の田園風景の良さを表現されたとても素敵な作品ですね。受賞おめでとうございます。
部門	プリント	
撮影場所	宍粟市波賀町飯見	
撮影者	三木 由子	
作品		
撮影者コメント	美しい朝霧に感動しました。	

○金賞(産業写真1点 自由写真1点)

賞	金賞	
タイトル	紫につつまれる	清流に生きる
部門	プリント(産業写真)	プリント(自由写真)
撮影場所	宍粟市山崎町(大蔵神社)	宍粟市一宮町(福知溪谷)
撮影者	清瀬 さと子	藤木 康美
評	雨の日の千年藤を捉えられた一枚。タイトルのごとく雨によって藤の花弁が湿度を含んだ地に落ち、紫の世界を作り上げた場面を巧く捉えられていますね。カメラアングル(高さ)も良く、距離感も絶妙で、千年藤の迫力も巧く表現されています。その絶妙に作り上げた世界観の中へアクセントとしてご自身を入れ込み、セルフポートレートで表現された真っ赤な傘で佇む女性像もまたさらに、その幻想的な世界を巧みに演出されていて魅力的な作品ですね。	一宮町福知の清流で出会われた一羽のヤマセミを捉えられた一枚。まずはそのヤマセミの迫力、存在感を感じる素敵な作品ですね。まるで人物写真の巧みにライティングされた肖像画を観ているような気分させられます。後ろ姿のヤマセミが見上げる横顔、円らな瞳に微かに入るキャッチライトが映し出す空に、とても物語性を感じます。「この美しい姿や溪谷の自然をこの先もずっと」との作者の想いが見事に反映された素敵な作品ですね。
作品		
撮影者コメント	満開の藤棚。ほど良く地面にも花びらが散って上も下も紫につつまれました。三脚を設置して自撮りました。	福知の清流で出会った一羽のヤマセミ。地球温暖化により生き物たちも苦しい環境の中で生きていくと思います。この美しい姿や溪谷の自然をこの先も変わらず見れます様にという思いを込めた一枚です。



○銀賞(産業写真2点 自由写真3点)

賞	銀賞	銀賞	銀賞
タイトル	熱い想い	夏雲の彼方に	星蔽う里
部門	プリント(自由写真)	プリント(自由写真)	プリント(産業写真)
撮影場所	宍粟市一宮町(伊和神社)	宍粟市波賀町(フォレストステーション波賀)	宍粟市一宮町(山田の棚田)
撮影者	松岡 和也	阿野 俊文	西尾 秀己
評	伊和神社秋季例大祭での一コマ。誰もが周知のコロナ禍による三年ぶりの祭の様子がマスク姿の群衆で記録された現在(いま)しか撮れない作品ですね。砂埃と共に神々しいスポットライトを浴びる練子、マスクをしながらもその雄姿を観ようと集まる観客達、それらを囲い込むように暖かく見守る社と境内の大きな杉達、誰にも主役を立てない、誰もが主役といった群像風景に時代背景も加味し、まさに熱い想いを感じるドラマティックな作品ですね。	波賀町フォレストステーション波賀で、高原の夏を捉えられた一枚。所狭しと生い茂る山の木々達に囲まれ、鮮やかな緑と黄色のグラデーションで一面を覆い尽くす高原の花達を巧みに捉えられ、まるで緑の楽園のようなまさに森林セラピー基地となる宍粟市の魅力を巧く表現された作品ですね。奥行きのある構図で、その向こうを雄大に流れゆく夏雲の描写と、涼しげな日陰の露出も絶妙で、まさに作者の卓越した技術が観る人を誘う作品ですね。	一宮町山田の棚田の灯りで捉えられた一枚。北極星を中心に無数に光る星達が美しい弧を描き、棚田に灯す光を遙かに凌ぐ迫力で描写された幻想的な素敵な作品ですね。広角レンズを用い映し出されたその無限に広がる星の渦に今にも飲み込まれそうな迫力ある描写は、まさに星蔽う里を見事に表現されていますね。星が綺麗に見える宍粟市の魅力を存分に表した撮影で、ぜひ行ってみたいと沢山の人を魅了する素晴らしい作品に仕上がっていますね。
作品			
撮影者コメント	三年ぶりに開催の伊和神社秋季例大祭、練子、観光共に凄いい熱気でした。	高原の夏は駆け足でやって来る。花の命も短い。まだかもうかと気になっていただけに夏雲が湧きあがると、堪らず登ってきた。例年より早い！今まさに見ごろ。	棚田の灯りのイベント、夜空にはいっぱい星が輝いていました。時折飛行機が通り過ぎていきました。

賞	銀賞	銀賞
タイトル	林業のまち	光る毒キノコ ツキヨタケ
部門	プリント(産業写真)	プリント(自由写真)
撮影場所	宍粟市山崎町(木材市場)	宍粟市千種町
撮影者	加藤 誠司	栗田 光雄
評	山崎町木材市場での一コマ。まずは、宍粟市ならではの写真としての着眼点と関西トップクラスの木材の取扱量を表現しようとされた着想がとても大胆に切り取られ表現された素敵な作品ですね。丸太の点描画で画面を覆い尽くすその構図の潔さが、木材量を更に一段と感ずる迫力ある表現にしていますね。撮影時間帯による太陽光の入り方も良く、大小様々な丸太の円で構成されたその点描画にコントラストをつけ、まるで抽象画のような魅力的な作品ですね。	千種町に生息するというなんとも珍しい夜光性のキノコを捉えられた一枚。写真づくりにおいて、大きな要因の一つとなる被写体探し。その労力が見事な素敵で魅力的な作品ですね。見つけたそのキノコ群の背景に偶然にも映り込む配置に北極星。写真づくりにおける偶然性は、時に必然的に現れるので、きっとその探究心に「写真の神様」が舞い降りてきたんでしょうね。とても幻想的で不思議な魅力に包まれた素敵な作品ですね。
作品		
撮影者コメント	山崎木材市場は、木材の取扱量が関西でも最大規模であり、常時5万本前後の木材を取り扱っています。山崎町の活気ある林業を表現しました。	ブナ林の朽ち木に9月頃から生息すると情報を聞き散策、ボヤッと光りますが、見つかるのに苦労しました。立木の裏側に北極星が入り込んでいる偶然の写真となりました。

○銅賞(産業写真5点 自由写真5点)

賞	銅賞	銅賞	銅賞
タイトル	高原の夜	春が呼ぶほうへ	納涼花火大会
部門	プリント(産業写真)	プリント(産業写真)	プリント(産業写真)
撮影場所	宍粟市千種町(ちくさ高原)	宍粟市一宮町(本谷のミツマタ)	宍粟市山崎町
撮影者	橋本 利一	藤本 弘樹	田中 宏
作品			
撮影者コメント	涼しく星のきれいな夜の高原です。鹿にも出会えます。スキー場横の歩道から撮影しました。	子供たちを連れてミツマタを見に。初めて見る花、驚くほどの群生。たくさんの花とほのかな香りに誘われるかのように、花を撮っている私を置き去りにして奥へと進んでいきました。幻想的な風景を目にした子供たちにも、それを収めた私にも良い思い出になったと思います。	8/13山崎納涼花火ですが、時々雷の中の花火大会でした。わずかに左上に雷が光っています。

賞	銅賞	銅賞	銅賞
タイトル	夕暮れの棚田の灯	押えているからね	森の中の安らぎ
部門	プリント(産業写真)	プリント(産業写真)	プリント(自由写真)
撮影場所	宍粟市一宮町(山田の棚田)	宍粟市山崎町(国見の森公園)	宍粟市一宮町(伊和神社)
撮影者	三木 操	三井 正明	梅津 郁朗
作品			
撮影者コメント	棚田の灯りと、遠くに見える街の灯りが、夕暮れの山間に美しく調和していた。	「こんにゃく作りの体験」の一場面。お父さんと一緒にこんにゃく作りに取り組む真剣なまなざしとその姿がほほえましくもありたくましささえも感じた。	荘厳な伊和神社を訪れると、盛夏の緑の光の中に穏やかな表情の像が現れた。心の安らぎを感じる瞬間であった。

賞	銅賞	銅賞	銅賞
タイトル	夏音	一幅の絵	側溝の花筏
部門	プリント(自由写真)	プリント(自由写真)	プリント(自由写真)
撮影場所	宍粟市波賀町(白龍の滝)	宍粟市波賀町(長源寺)	宍粟市一宮町西深
撮影者	山本 智史	森川 清美	浜田 修身
作品			
撮影者コメント	立体感のある滝だったので雨上がりに訪れ、迫力がでる様に左の木も入れて撮影しました。	本堂に上がらせて頂く内側から見える庭の美しい紅葉がより際だっていました。柔かに差し込む秋の日差し。一枚の絵のようです。	西深の桜並木 桜の花びらが流れていたのでもろシャッターで撮ってみました。

賞	銅賞
タイトル	桜の木の下で
部門	プリント(自由写真)
撮影場所	宍粟市山崎町高下
撮影者	高橋 秀治
作品	
撮影者コメント	大きな2本の桜の木の下に憩いの場がありお花見しました。この場所が好きで未来へ繋ぐ何十年先も見ていたい光景がここにはありました。

○Instagram賞(自由写真7点) Instagram グルメ賞(グルメ写真3点)

賞	Instagram グルメ賞	Instagram グルメ賞	Instagram グルメ賞
タイトル	ワンコも食べたがっているもちもちうどん	明日もHave a Nice Day!	森のお菓子工房 木いちご
部門	Instagram(グルメ写真)	Instagram(グルメ写真)	Instagram(グルメ写真)
撮影場所	宍粟市山崎町(うどん末治)	宍粟市山崎町(YAMASAND)	宍粟市山崎町(木いちご)
撮影者	kein_lander	tirosan2525	g.mikae
作品			
撮影者コメント	なんでこんなにももちもちなんってくらいモチモチうどん🍜やっと思って食べれたのが嬉しくて大盛にしたけど、もうもちもちもちもちもち過ぎて途中疲れた👎たぶん初めてのもちもち食感👍もちもち過ぎなのがほんま謎👎	今年の宍粟への紅葉旅で立ち寄った『YAMASAND』さんのサンドイッチ★宍粟のお野菜もたくさん使われたサンドイッチ👍優しい店員さんにも癒されて、ふわふわジャキジャキの美味しいサンドイッチと澄んだ空気に癒されたそんな1日のひとコマです📷	前を通りながら娘が「ここ、いつも通りながら気になってるんや〜」ということで、今回立ち寄ってみました👍レモンタルト&アイスコーヒー。店内でいただくソフトクリームが付いてきました♡
賞	Instagram賞	Instagram賞	Instagram賞
タイトル	長源寺にお犬様が降臨🐕🌸	アサギマダラとフジバカマ🦋🌸	雪の参道
部門	Instagram(自由写真)	Instagram(自由写真)	Instagram(自由写真)
撮影場所	宍粟市波賀町(長源寺)	宍粟市千種町	宍粟市山崎町(八幡神社)
撮影者	hirokun3377	aachan1201	hiroh1124
作品			
撮影者コメント	年末年始と全く写真を撮ってないので写真の在庫がない😞	二頭も撮れたの投稿しなくっちゃ👎👎もうちょっと左よりだったら完璧やった♡こんなに寒くなったら南国へ向かってるかな🌸🌸また来年やね👍	膝までの雪が降った山崎。参道の上は木が覆い被さってるのでどうかかなと思ったけど🌸積もってました👍石灯笼の灯に雪の参道が照らされてました🌸

賞	Instagram賞	Instagram賞	Instagram賞
タイトル	年明けの引原ダム	秋ひとり占め	青空じゃなくても
部門	Instagram(自由写真)	Instagram(自由写真)	Instagram(自由写真)
撮影場所	宍粟市波賀町(音水湖)	宍粟市波賀町(長源寺)	宍粟市波賀町(音水湖周辺)
撮影者	soutamama488g	kiyotora8455	ymbeat
作品			
撮影者コメント	引原ダムにて 山から上がる煙と雲がええ感じでした	紅葉美しい長源寺🍁程よく銀杏の 落ち葉もあり上も下も秋色に染まっ ていました。	10数年振りに来てみた音水湖周辺 ☺昔は29号線を北上してよく鳥取砂 丘までドライブしてた。鳥取自動車道 が出来てからは、29号線を北上する ことは無くなったもんなあ、、、☺こん なに綺麗な紅葉が見れるなんていま まで知りませんでした☺お天気はいま いちだったけど、真っ赤な紅葉に癒さ れたドライブでした♪来年もまた来れ るといいな☺❤🍁
賞	Instagram賞		
タイトル	照らされるクリンソウ		
部門	Instagram(自由写真)		
撮影場所	宍粟市千種町		
撮影者	tomoky_ism		
作品			
撮影者コメント	宍粟市のちくさ高原でクリンソウが満 開とのことで、ふらりと行ってきました。 久しぶりのふらり撮影は体力の衰えも 実感…でも楽しかった！！めっちゃ いっぱい咲いてました。入園無料とは 何とも申し訳ない気分。		